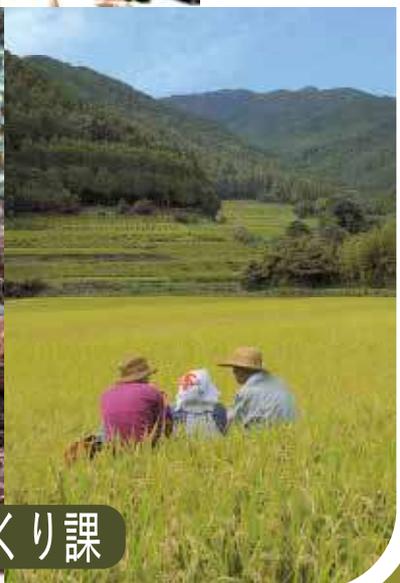


農林漁業体験民宿のススメ

ちよつとのんびりしませんか？



三重県農林水産部農山漁村づくり課

農林漁業体験民宿って？

『農林漁業体験民宿』とは、農林漁業者等が地域資源を満喫できるような体験メニューを提供する小規模な民宿のことを言います。平成15年の国の規制緩和により制度として認められました。

その特長としては、以下の様な点を挙げることができます。

- ① 規制緩和が行われているため、大きな設備投資をしなくても民宿を開業できます。
- ② 農山漁村で暮らす人の住宅をそのまま民宿としているため、宿泊者は農山漁村の生活を身近に体験できるとともに、家に住んでいる方々とも体験、食事などを通していろいろな交流をすることができます。
- ③ 旅先での交流から第2の故郷として移住のきっかけになるなど、都市と農山漁村を結び架け橋として注目されています。

この冊子は、県内で開業している農林漁業体験民宿を紹介しています！お好きな地域で泊ってみませんか！？

目次

【津市】

- 01 ゲストハウス イロンゴ
- 01 農家民宿 てんくうのおか
- 02 かげやんのいえ KAGEYAN NO IE
- 02 うぐいすの宿
- 03 グリーンツーリズム美杉の風
体験型農家民宿 なかや
- 03 ほたるの宿
- 04 たろっと(太郎生人)三国屋
- 04 ケンチュウリオ パワーランド
CENTURIO POWER LAND

【松阪市】

- 05 伊勢山上 行者の宿

【大台町】

- 05 まてハウス
- 06 山里民泊 みくり
- 06 体験民泊 川原
- 07 ロッジ宮川

【大紀町】

- 07 農家民宿 ふるさと村
- 08 民泊 井戸ばた
- 08 古道の宿 上野屋
- 09 民泊 東作塾
- 09 もくもくや
木木屋
- 10 さんずい

【南伊勢町】

- 11 てんぷな

【伊賀市】

- 11 農家民宿 凡(BON)

【名張市】

- 12 松風の宿

【尾鷲市】

- 12 ととクラブ宿
- 13 三次屋
- 13 三木浦ゲストハウス
- 14 山下邸

【紀北町】

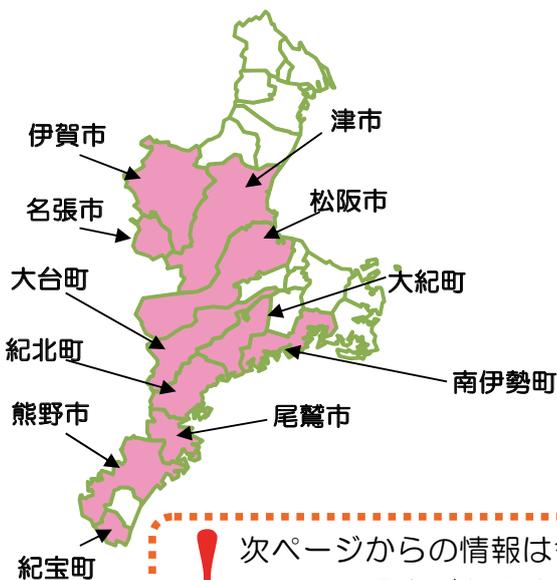
- 14 ゆうがく邸
- 15 小山ハウス

【熊野市】

- 15 農家民宿 マウントホイロ
Mt.HOIRO
- 16 山里民泊 あかくら
- 16 ゲストハウス
わがらん家 海

【紀宝町】

- 17 農家民宿 はなあそび
- 17 農家民宿 るん家
- 18 農林漁業体験民宿を
始めるためには
- 20 三重に住んでみた
かったら



！ 次ページからの情報は令和2年3月時点の情報です。データ、金額等は変更になる場合がありますので、利用時は必ず事前に民宿へご確認ください。



ゲストハウス イロンゴ



- 〒515-2621 津市白山町佐田 1647
- TEL 090-4415-4042
- 宿泊料金 平日 4,000 円、金曜 4,500 円、ピーク時 5,000 円、土曜日は調理体験（夕食）付のみで 7,000 円
- オプション料金
調理体験（朝食）500 円、調理体験（夕食）2,000 円、猪の倉温泉入浴券 500 円



築 130 年の古民家と現役で残る竈、そして歴史を感じさせる周囲の遺跡と自然。ハウスマザーは、環境 NGO の職員としてフィリピンでも活動している日本人の倉田麻里さん、ハウスファザーは日本の会社で農場管理の仕事をしているフィリピン人のハロルドさん。

体験メニューは、季節の農業・狩猟体験、料理体験（フィリピン料理&日本料理）、和の体験（和装・水引き・草木染めなど）があり日本とフィリピンの文化に触れることができる。

白山町への移住・定住を促進するため、移住者の方とも協働して、Landing in HAKUSAN という団体を設立し、事務局も務めている。便利な田舎である津市白山町への移住を考えている方は、イロンゴへ相談してみよう。

地図



参照 URL



農家民宿 てんくうのおか



- 〒515-3421 津市美杉町八知 8679
- TEL 090-7796-2253
- E-mail m09077962253@docomo.ne.jp
kuromame0501@yahoo.co.jp
- 宿泊料金 5,500 円
調理体験（朝食）1,000 円
（夕食）2,000 円



自然豊かな高台に位置し、眼下には水田が広がり、周囲には人家がまったくない。都会の喧騒を離れ、自然の中で過ごしたい方、おこもりしたい人に最適な宿。

石田さんは、都会での 40 年近い会社勤務を終え、空き家となっていた生家を利用し、農家民宿を開業した。

地元の食材にこだわった調理体験で、そば打ち、燻製づくり、炭火 BBQ、朝・夕食づくり、自園産の梅のジュースや梅干、地元の農薬を使わない野菜の漬物などを味わうことができる。

また、農作業体験で心地よい汗を流すこともできる。

高原の空気が澄み渡り、昼は吸い込まれそうな青空、夜には満天の星が輝く「天空の丘」で、癒しのひと時を過ごしたい。

地図





かげやんのいえ KAGEYAN NO IE

- 〒515-3421 津市美杉町八知8253
- TEL 090-9935-9589
- 宿泊料金 6,500円
(2~6名様、1棟貸切)
- オプション料金
BBQセット3,200円/人
和食弁当2,000~4,000円(3日前までに要予約)

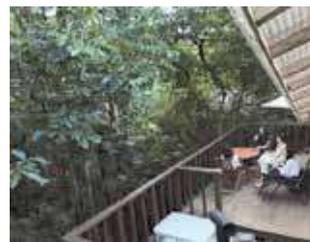


美杉の美しい山々に囲まれた山村に位置する築65年の古民家を、古き良き日本家屋の良さを残してリノベーションした古民家ステイ。和室が2室に、森を臨む洋室、さらに最大の特徴は、目の前に森林と小川が広がるフォレストテラス。

フォレストテラスでは、森を通る風、小川のせせらぎを感じながらゆったりとした気分で森林浴やバーベキューなどを楽しむことができる。

お風呂やキッチンが清潔にリフォームされ快適。お客様用キッチンには、コンロや冷蔵庫、食器が揃えられており、持ち込んだ食材での自炊も可能。

森での、のんびりとした時間を過ごしに行ってみよう。



地図



参照URL



うぐいすの宿

- 〒515-3203 津市美杉町下之川5049
- TEL 080-5306-7073
- 宿泊料金 4,500円
調理体験(朝食)1,000円
夕食はバーベキュー等予算に応じて対応



古きよき日本のふるさとの築200年近い伝統的日本家屋を活用した農林漁業体験民宿。

豊かな自然に囲まれ、晴天の夜には天の川や北斗七星がみえ、都会では見ることができない夜空を楽しめる。また、野菜の収穫体験や地域の散策(貸自転車2台あり)などが楽しめる。

アメリカやカナダ、ドイツなどからも外国人宿泊客が訪れ、浴衣や羽織などの和装、巻き寿司や稲荷寿司などの家庭料理のような和の日常文化の体験も好評。

オーナーの山本さんは、「田舎での生活は季節感を肌で感じ、楽しんで健康的に生活できるということを実感している。」と話してくれた。移住を希望する方も、宿に泊まり、肌で感じてみるといいだろう。



地図



参照URL



グリーンツーリズム美杉の風 体験型農家民宿なかや



- 〒515-3312 津市美杉町上多気 1312
- TEL 090-1686-8842
FAX 059-275-0205
- 宿泊料金 4,500円
調理体験（夕食）かまど体験 5,000円／組～
（三名まで）
まねきそば 2,000円／人～（要事前予約）
朝食 にじまる食堂 600円／人（要事前予約）



旧伊勢本街道沿いの街並みの中にある「体験型農家民宿なかや」では、地元農家との米や野菜づくり、製茶屋との一番茶の茶刈・製茶ワークショップ、林業体験、ウォーキング等、その季節ごとにさまざまな体験ができる。また、築100年の古民家の宿で、竈での炊飯や薪で沸かす五右衛門風呂等の古き日の日本の生活も体験できる。

ご主人の岩田さんには、「旅人を楽しみつつ、「なかや」を使って農家体験民宿業を学ぶことができるようなしくみを考えている。移住を考える人の背中を押すお手伝いできれば」という思いがある。将来、移住して農家民宿を営業したいと考えている方にとっては、とても貴重な機会となるだろう。希望される方は連絡をとってみては。

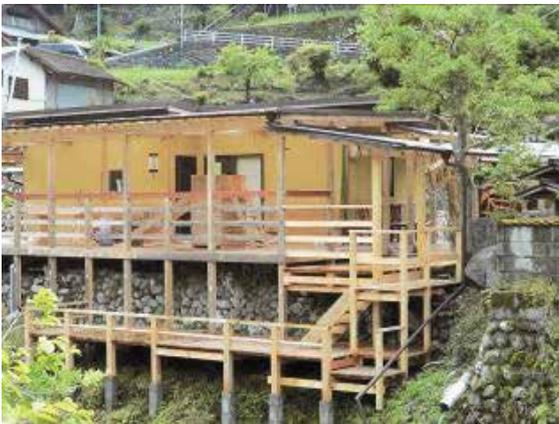
地図



参照 URL



ほたるの宿



- 〒515-3313 津市美杉町丹生俣 1412-2
- TEL/FAX 059-275-0208
（17時以降は携帯 090-3383-9889へ）
- 宿泊料金 5,000円（子ども3,000円 寝具利用の場合は+1,000円）
食事は施設内キッチンで自炊
（アマゴ、野菜など地元食材は電話でも応相談）



雲出川の最上流。八手俣川沿いに、オーナーが所有する山林の間伐材などを活用した美杉材で建てたのが「ほたるの宿」だ。その名のとおり、夏にはゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルなど、いろいろな種類のホタルを楽しむことができる。

美杉材がらんだんに使われた部屋は、入るだけで木の香りに包まれてリラックス。地元の檜材を使用したお風呂や、木工製品作成などの色々な木の楽しみ方ができるのも嬉しい。川のせせらぎをBGMに、ゆったりとした時間を過ごしたい。

地図



参照 URL





たろっと(太郎生人) 三国屋

- 〒515-3536 津市美杉町太郎生 2046-4
- TEL/FAX 059-273-0001
- 宿泊料金 4,000 円
1泊2食/7,000 円～
料理により料金変動します。
食事/弁当 600～1,000 円
内容により変わります
(全て要予約、水・木曜定休)



明治36年から多くの旅人に愛され創業105年で幕を下ろした老舗旅館「三国屋」が、新たに体験民宿「たろっと(太郎生人) 三国屋」として甦った。太郎生地域づくり協議会の拠点施設として活用されているほか、太郎生の名産品なども販売している。

客室は落ち着いたある田舎の和室。シャワーのみでお風呂はないが、車で3分ほどのみつえ温泉「姫石の湯」も使える。食事も地元食材を用いた料理が堪能できる。

昼間は休憩所としても活用でき、コーヒーなどを有料提供している。森林セラピー散策などの拠点としても活用したい。
※料金等はお問合せのこと。(水・木曜除く10時～15時)



地図



参照 URL



ケンチュリオ パワー ランド CENTURIO POWER LAND

- 〒515-3536
津市美杉町太郎生 4882-2
- TEL 090-2195-4186
- 宿泊料金 4,500 円(調理体験(朝食)付き)



伝統的な日本家屋を活用した農家民宿。1階は和風、2階はリノベーションした洋風の造りで、和室1室、洋室2室の快適な宿。

家庭菜園で採れた農薬不使用の野菜を使った癒しの朝食調理体験付きが嬉しい。羽釜での炊飯体験もでき、それも楽しい。夕食では、バーベキューなどの料理も楽しむことができるので予約の際に相談をしてみよう。

宿の前には名張川が流れ、川のせせらぎが耳に心地いい。森林浴と滝が楽しめる森林セラピーコースにも近い。

オーナーの川瀬さんは、定年退職後にゆったりとした生活を望み、空気・水がとても美味しく身体・心を癒されるこの地に移住し、農家民宿を始められたとのこと。



地図



参照 URL





山里民泊 みくり

- 〒519-2507 多気郡大台町栗谷1026-2
 - TEL 0598-76-1337
 - 宿泊料金 4,000円 (平日2人以上)
調理体験 (朝食) 1,000円
(夕食) 2,000円
- (土・祝祭日は3%増です。
※平日でも1人の場合は食事付きで9,000円)
12歳以下 4,000円



昔なつかしい、おばあちゃんの家に戻ってきたような気分になれる「山里民泊 みくり」。

薪割りやそば打ち体験、目の前を流れる小川での魚釣りの体験も好評。手作りの露天風呂に浸かりながら星空を眺めたり、飛び交うホタルと出会ったり、自然を感じながらのんびりと過ごせる。“何も無いところ”だから過ごせる、大切な時間。リピーターが多いのも納得！



地図



参照 URL



体験民泊 川原

- 〒519-2507 多気郡大台町栗谷635
- TEL 0598-76-0598
- 宿泊料金 4,000円
調理体験 (夕食) 2,000円
(朝食) 1,000円



大阪から移住したご夫婦が温かな笑顔で迎えてくれる「体験民泊 川原」。

山菜採りや川遊び、釣り、そば打ち、朴の木だんごづくり体験などが楽しめる。

薪で焚く自慢の岩風呂でゆっくりと疲れをとったら、離れにある囲炉裏で一休み。

たっぷり関わりたい人は、和気あいあいと、自由に過ごしたい人はそのように。きめ細やかな心遣いで、それぞれに合った過ごし方をサポートしてくれる。



地図



参照 URL





ロジ宮川 LODGE MIYAGAWA

- 〒519-2523 多気郡大台町小滝 210
- E-mail host@lodgemiyagawa.com
- URL <https://lodgemiyagawa.com/>
- 宿泊料金 6,500 円



大台ヶ原から伊勢に流れる清流、水質日本一に輝く「宮川」の上流域に位置する、外国人観光客向けの日本家屋の宿「ロジ宮川」。

日本三大峡谷としても知られる、秘境大杉谷登山口まで、車で約80分と最も近い宿でもある。

薪割りや農家のお手伝いの他、大台茶の飲み比べもできる。美しい川まで徒歩5分で、初夏には3種類の蛍が楽しめる。流れ星が見える夜空は街では味わえない感動である。

地図



参照 URL



農家民宿 ふるさと村

- 〒519-2733
度会郡大紀町金輪 974-2
- TEL 0598-87-1500
- FAX 0598-87-1369
- 宿泊料金 5,500 円 (税込)
朝食・夕食・体験メニューは別途料金
事前に体験メニュー相談可



親戚の家に遊びに来たような、どこか懐かしい風景と温かいおもてなし。NPO 法人大紀町日本一のふるさと村が運営する「農家民宿 ふるさと村」は、外国の学生の教育旅行の他、リピーターが多い宿だ。ここでは、釜戸炊きご飯体験や珍しいごはんパン、げんこつ飴作りが体験できる。他にも、木工や着物リメイクポーチ作り、熊野古道散策、季節によっては野菜収穫や川遊び…と、できる体験は盛りだくさん。

地図



参照 URL



山も川も海もある自然豊かな大紀町で、四季の移り変わりを肌で感じよう。都会では味わえない豊かな暮らしがここにある。



民泊 井戸ばた

- 〒519-2802
度会郡大紀町崎 827-3
- TEL 0598-89-4026
- 宿泊料金 3,000 円
1泊2食・体験付き 8,000 円
(小人 5,500 円) ※すべて税別



田舎暮らしの楽しみのひとつである新鮮な自然の恵みを使った美味しいごはん。ここ「民泊 井戸ばた」では地元の食材を使った美味しい食事を堪能できる。特に6月初めから9月半ばには天然鮎の懐石料理。清流宮川や大内山川で友釣りした鮎を、鮎料理店で働いていた店主が調理する。鮎の塩焼き、姿寿司、酢味噌漬け、鮎飯など、まさに鮎づくしが楽しめる。鮎のシーズン以外の時期には、あまごや海鮮などを使った料理が登場。

もちろん、帯やネクタイを使った人形作り、川遊びや簡単和菓子づくりなど食事以外の体験も充実している。熊野古道を歩く方や家族連れも多く訪れる宿だ。



地図



参照 URL



古道の宿 上野屋

- 〒519-2802
度会郡大紀町崎 745
- TEL 0598-74-2301
FAX 0598-74-2302
- 宿泊料金 8,000 円～
調理体験付 14,000 円 ※税別



築160年の古民家を、建築家のご主人がリノベーションしたという「上野屋」は、まるで現代アートのような素敵な宿である。杉樽の蓋を使ったテーブルのある土壁の間、板張りの吹き抜けの間など、ご主人のセンスが随所に光る。見学も可能だが、宿泊は1日1組限定なのでゆったりとその空間を楽しむことができる。

また、茶名を持つ奥さんがたててくれる抹茶も魅力。ほっと一息くつろぐことができる。茶道体験やつる細工、川遊び、薪割りなど体験メニューも充実しており、ファミリーやカップル、グループの宿泊客が多い。「上野屋」で、人にやさしい土地柄を感じながら田舎の自然を満喫してはいかが。



地図



参照 URL





民泊 東作塾



- 〒519-2731
度会郡大紀町野原 1207
- TEL 0598-74-2277
FAX 0598-74-2278
- 宿泊料金 4,000 円 (大人)
1 棟貸 15,000 円 (1 組) (税込)



義務教育と地方自治の父とも言われる、野原地区出身の大瀬東作氏。その生家が「民泊 東作塾」として生まれ変わった。築130年の古民家を改築したノスタルジックな空間には、ゆったりとした時間が流れる。庭園は広く、温室の名残の石橋が残っているのが珍しくおもしろい。四季折々の自然を感じながらのバーベキューもおすすめ。季節により川遊び、たけのこ掘りや栗拾いなどの体験ができるので、予約時に相談を。

地図



参照 URL



また、毎週土曜日には近くの「野原工房げんき村」で朝市が開かれ、お弁当やお惣菜の購入ができる。「東作塾」は移住を視野に入れた長期滞在も可能なので、大紀町への移住を考えている人はぜひ利用してほしい。



もくもくや 木木屋

- 〒519-2734
度会郡大紀町永会 2946-1
- TEL/FAX 0598-87-1137
- 宿泊料金 8,000 円 (税別)
※調理体験付き



里山に囲まれたのどかな田舎にある「木木屋」。宿の裏手にはきれいな川が流れており、部屋にいなが聞こえるせせらぎの音が耳に心地よい。もちろん、そこでは魚釣りや川遊びを楽しむことができる。

また、釜戸でのご飯炊き、鮎やあまごなどの川魚などの料理体験が付いているので、楽しみながら美味しいごはんも食べられる。中でも、あまご料理体験は庭にある釣り堀で生きているあまごを釣るところからできるとのこと。他にも、薪割りや着物の着付け、椎茸の収穫などの体験も可能。夏にはホテル観賞もできる「木木屋」、現在は外国からのお客様が多いが、国内のお客様もぜひ利用してほしい宿だ。

地図



参照 URL





さんずい

- 〒519-2704
度会郡大紀町阿曾 1568
- TEL 090-3151-7633
- 宿泊料金 4,000 円
調理体験（朝食・夕食）付 7,000 円
※料金は税込
希望により料理の内容を変更する場合、
価格は応相談。



ここ「さんずい」は、川辺にある、昭和の良き時代を思い起こさせるような宿。1日1組限定なので、気兼ねなくおだやかなひとときを過ごすことができる。薪ストーブのある部屋、自然が満喫できる広い庭。庭にはピザ窯があり、そこでピザを焼く体験が可能。自分で焼いて食べるピザの味はまた格別で、大好評の体験メニューとなっている。

また、地元のお寺での座禅体験や着物着付け体験（無料）、現役漁師さんが案内してくれる内海周遊体験、おかみ自慢のパン作り体験も。パン作り体験はお土産もつのが嬉しい。体験申し込み、料金については宿泊予約時に確認を。



地図



参照 URL



トピックス

大紀町地域活性化協議会の取組

～農林漁業体験民宿を活用した教育旅行や移住相談の受入拡大～

大紀町は海、山、川が全部揃っており、それぞれの場所で地域の特徴的な魅力ある体験ができます。大紀町活性化協議会では、農林漁業体験民宿などを活用した体験型観光を進めています。平成 28 年の規制緩和により、非農林漁業者も農林漁業体験民宿の開業ができるようになったことから、地域内での開業件数が増加し、団体での受入が可能となり、特に、台湾など海外からの教育旅行の受入などが進んでいます。

また、地域に移住した非農林漁業者が宿を開業し、その宿に移住を希望する人が宿泊するなど、移住のための相談役になっている事例もあります。受入が進むにつれ、体験民宿に取り組む皆さんは、多様な主体と連携して取り組むことが地域経済の好循環を生み出すということの意識も芽生えはじめています。



写真1 移住ツアーでの農業体験の様子



写真2 海外からの教育旅行の様子



写真3 農林漁業体験民宿を活用した移住ツアー



てんぷな



- 〒516-0109
度会郡南伊勢町船越 1791-2
- TEL/FAX 0599-66-0174
(携帯) 090-7307-3171
- 宿泊料金
1日1組限定、2名まで10,000円
3名以上は1人につき+1,000円、
7名まで宿泊可能



すぐ目の前には海が広がり、庭にはきれいな花、農作物が育っている。そんなのんびりした田舎らしい風景の中で、訪れる人を温かく迎えてくれる「てんぷな」は、築約150年の古民家を活かした趣のある農家民宿だ。

ここでは、カヌーやシーカヤック、里山登山などの自然体験、いばら饅頭、石臼で挽いたきな粉を使ったきな粉餅づくりもできる。挽きたてのきな粉は、とても香ばしい香りがして手作りならではの味わい。いろいろな体験ができ、ゆったり過ごせるといことで連泊するファミリー客も多い。地区の人々はみんな親切で、住むのにも最高の環境。

一度、この暮らしを体験してみしてほしい。

地図



参照 URL



農家民宿 凡 (BON)



- 〒518-1323 伊賀市石川 1567-1
- TEL 090-7617-8524
- FAX 0595-51-6416
- 宿泊料金 5,000円(税抜)
調理体験(朝食)付 5,800円(税抜)
※小学生以下半額
調理体験(夕食)3名様以上の場合相談
※一日1組(2人以上)限定、完全予約制

わくわくするような細い道の先に、「農家民宿 凡(BON)」はある。音楽のような風や鳥たちの音色に、心地よい時間が流れている。四季折々に見られる、ささゆりや蛍、夜には満点の星空。

自然豊かな里山時間、古民家ならではの落ち着きある空間で、味噌、干し芋、ベーコン、ハーブドレッシングなどの加工品づくりを楽しむ四季折々の教室や農業イベントが開催されており、この土地で、いろんな方との出会いが生まれている。

名阪国道、新名神高速道路から約10分という交通アクセスの良さもいいところ。また伊賀の郷土が織りなす、忍者屋敷、陶芸、温泉などの文化的なスポットも近隣にある。

地図



参照 URL





松風の宿

- 〒518-0716 名張市上本町 34
- TEL 080-1442-1640
- 宿泊料金 1泊朝食つき 3,000円
2名様以上で全館貸切(1名様でもご利用可能)
※現在は基本的に一日一組のみ



近鉄名張駅より徒歩約8分。名張市の旧市街地の今もなお古い街並みが残る地域にあり、築150年の純和風長屋。中庭を囲むような形で3つの個室の他、CAFEも併設している。CAFEでは、市内で借りた畑や田んぼでつくった野菜や米の料理が食べられる。

現在のお客様は、9割が外国から来られた方、1割は地元名張に縁のある方が利用される宿である。貸し切りの広い家で、ゆったりと過ごせることが人気となっている。

非農家だった宿主が、市街地の古民家でCAFEや農林漁業体験民宿を開業するまでのお話も聞くことができる。



地図



参照 URL



ととクラブ宿

- 〒519-3602 尾鷲市天満浦 165-4
- TEL 090-4858-8695
- 【要予約】10:00~19:00(不定休)
- 宿泊料金 1泊10,000円(3名まで)
※1名追加ごとに+3,000円
- 駐車場: 2台



サラリーマン時代は東京や名古屋などに在住していたオーナーの足立さん。趣味の魚釣りで訪れた尾鷲市ののんびりとした暮らしに魅力を感じ、定年退職前に移住してきたという。

宿は広々と使えるようリフォームし、一日一組限定の貸し切り制。デッキからは足立さんも一番の魅力と語る尾鷲港の風景が一望できる。ここでは、デッキでバーベキューを楽しんだり、筏での釣り後に釣った魚をさばいて食べたり、天満浦地域で栽培する甘夏みかんの果汁でマーマレードジャムを作ったりなど、環境を活かした体験ができる。したいことがあれば予約時に相談してみてください。



地図



参照 URL





さんじゃ 三次屋



- 〒519-3811 尾鷲市三木里町 281
- TEL 0597-28-2621
- 宿泊料金 7,500 円
調理体験（朝夕食）付 10,000 円
基本的に自炊。持ち込み可。
近くの料理店での夕・朝食も可能。



もともとはオーナーの中村さんの御主人の両親が住んでいた築 60 年以上の歴史ある民家を、耐震工事に併せて内装を改修するとともに、お風呂やキッチン、トイレなどの水回りを一新して、田舎暮らし体験ができる施設として生まれ変わった。

外回りは木塀に囲まれ、内装にも木がふんだんに使われていて、新しいながらも「ほっとできる空間」になっている。

食事はキッチンを使って自炊もできるが、歩いて1分の隣にある中村さんが経営する「里乃茶屋」でも夕・朝食を食べることができるのも嬉しいところ。

地図



参照 URL



三木浦ゲストハウス



- 〒519-3814 尾鷲市三木浦町 509-44
- TEL 080-9119-3765
- 宿泊料金 6,000 円（大人）
3,000 円（小中学生）
1,000 円（未就学児）
調理体験（朝夕食）付/10,000 円（大人）
6,000 円（小中学生）
3,000 円（未就学児）



ゆっくりと流れる時間の中、日頃の生活を忘れさせてくれる場所、それが「三木浦ゲストハウス」。

レトロな雰囲気か漂う築 69 年の古民家は、一日一組限定なのでプライベートな時間を過ごすことができる。縁側に腰を下ろし、透き通った海の景色を見ながら、一日中のんびりできるのも魅力。昔話に出てくるような土間キッチンにあるカマドを使っての炊飯や薪割が体験できる。

オーナーの弓削さんは、三木崎遺跡ウォークのガイドも務めているので、三木崎に残る集落跡の魅力、歴史について知り、その雰囲気を実際に感じることもできる！

地図



参照 URL





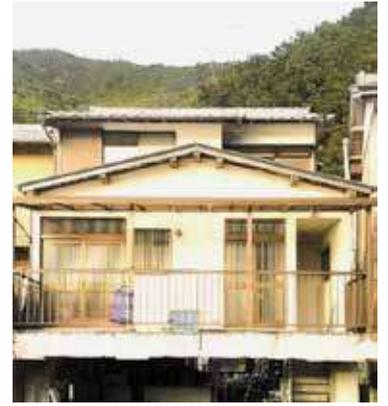
山下邸

- 〒519-3421 三重県尾鷲市須賀利町 303-2
- TEL 080-9899-1920
- 宿泊料金 15,000 円 体験料込
(中学生 3,000 円小学生 1,000 円 小学生以下無料)
- 駐車場 2 台・Wifi・布団・バス・トイレ・キッチン用品あり

日本の里 100 選にも選ばれている原風景が残る小さな漁村、須賀利で、皆さんを出迎えるのが「山下邸」。

地域の産業である漁業や文化に触れるきっかけのひとつとして、定置網漁や釣り体験など、リアルな漁業の現場体験することができる。また、町歩きをして、とれたてのお魚で浜の朝ごはんや海鮮 BBQ を堪能したり、自然に囲まれた町並みや漁村の暮らしも味わってみて。

「山下邸」を運営する安福さんは、須賀利に移住後、企業誘致をはじめとした漁業体験の推進を行い、自然や地域に寄り添った活動に取り組まれている方です。漁業や漁村での暮らしについて、興味がある方は、ぜひ一度体験に行ってみてはいかがでしょうか。



地図



参照 URL

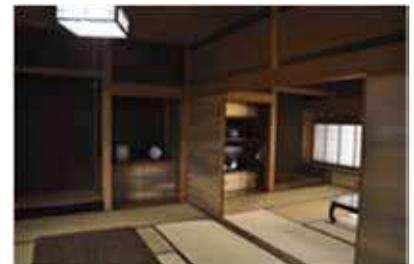


ゆうがく邸

- 〒519-3204
北牟婁郡紀北町東長島 128
- TEL 090-1563-7690
- 宿泊料金 7,500 円
調理体験（朝夕食）付 10,000 円
基本的に自炊。持ち込み可。

紀伊長島駅前にあった元・材木商の屋敷を交流滞在拠点「ゆうがく邸」として再生、運営しているのはNPO法人ア・ピース・オブ・コスモス。地元産ひのき等、上質な木材が使用され、腕のいい職人により丁寧に建てられた重厚な木造の家自体が、とても魅力的だ。

1 階にはギャラリーのほか、多目的に使える大広間や広いウッドデッキがある。長期滞在も可能。長期滞在を行う場合 1 週間 35,000 円、2 週間 45,000 円で光熱費等込みの値段で滞在できる。移住相談だけでなく様々な相談にも乗っていただける温かい場所である。



地図



参照 URL





小山ハウス

- 〒519-3407
北牟婁郡紀北町小山浦 464-80
- TEL(携帯) 080-4120-0480 (森田)
- 宿泊料金 4,500円
2,800円~(アクティビティ参加者)



プライベートビーチの様な小山浜や銚子川そばの一軒家を「自然を楽しむ人たちの滞在拠点に」とスタートしたのが「小山ハウス」の始まり。オーナーは、カヤックの公認インストラクターであり、お客様一人一人の経験やその日の天候に合わせて指導、アドバイスしてくれる。

家族・グループでオリジナルのアクティビティプランを作成し、サイクリング、スノーケリング、ハイキングなどを楽しむこともできる。中にはオフシーズンに、疲れを癒しに長期滞在して田舎暮らしを楽しむ人も。

地図



参照 URL



農家民宿

マウント ホイロ
Mt .HOIRO

- 〒519-4564
熊野市飛鳥町佐渡 477
- TEL 050-5242-0922
- 宿泊料金 3,000円
調理体験(朝夕食)付(予約時相談)



日本の原風景を今に残す熊野市飛鳥町。民宿周辺からは、宿の名前の由来ともなった新保色山をはじめとする山々や日本の原風景を見ることができ、現代の日本では無くなりつつある趣を感じさせてくれる。

オーナーの端無さんは、「地域の主産業である農業や林業などの第一次産業の体験を通して多くの人に熊野市飛鳥を知って、来てもらいたい」との気持ちから民宿を始めた。畑では、様々な農作物を栽培しており、農業体験ができる。

また、飛鳥地区の散策など人々との交流を通じて地域を知ることできる。



地図



参照 URL





山里民泊 あかくら

- 〒519-4446
熊野市育生町赤倉 594-1
- TEL0597-82-1347/82-1282
- 宿泊料金 1泊2食/7,000円
1日1組限定(2~10名)要予約



熊野市から細い山道を走り、峠を超えたところに赤倉集落はある。周囲を高い山に囲まれた、まさしく秘境だ。この地でアマゴ養殖を営むオーナーの中平さんが、日当たりのいい斜面に建つ古民家を改装して開業したのが「山里民泊 あかくら」。母屋は食事ができる座敷、離れはロフト形式の宿泊棟になっている。



特色は、アマゴ養殖業とともに狩猟も行うオーナーによる山里の恵みがつまった料理の数々。外の世界とは隔離された空間で、時間を忘れて贅沢な時間を過ごすことができるだろう。



地図



参照 URL



ゲストハウス わがらん家 海

- 〒519-4323 熊野市木本町204
 - TEL 090-1471-4889
 - 宿泊料金 ※休前日、休日、GW、オンシーズンは料金
が変動いたします。お盆は都合により、臨時休業となっ
ております。
- 1人：8,000円 2人：6,500円
3人：5,000円 4人：4,000円
5人：3,500円
夕食：近くの飲食店にて



雄大な熊野灘を望む海岸沿いで、「熊野をもっと多くの人に知ってもらいたい」と宿を営むオーナーの山高さん。宿では、熊野地域の郷土料理体験やみかんの収穫体験、熊野古道の散策などができる。また、地元の商店などと連携した取り組みとして、農業以外の多様な体験（しおり作り、缶バッチ作り等）も行うことが可能で、地域の人とのふれあいも楽しめる。地元の暮らしに溶け込みながら熊野地域の温かさに触れることができる宿だ。熊野の自然と地域の温かさを堪能してほしい。



地図



参照 URL





農家民宿 はなあそび

- 〒519-5712
南牟婁郡紀宝町神内 1952-5
- TEL 090-4765-1347
- 宿泊料金 4,000 円



三重県の最南端に位置する紀宝町の暮らしが体験できる宿を営むのは矢熊さんご夫婦。屋号になっている「はなあそび」とは、花が好きで、家庭で栽培している奥さんにちなんでつけられたそう。花の鑑賞はもちろん、苔玉づくりや季節に応じた農業体験（田植え、稲刈り、梅の収穫等）など四季折々の自然に触れ合うことができ、国内外から多くのお客さまが、熊野の実家に帰ったかのような温かさを求めて訪れている。

この地域ならではの人の温かさを味わいに来ませんか？



地図



参照 URL



農家民宿 るん家

- 〒519-5712
南牟婁郡紀宝町神内 153 - 16
- TEL 090 - 5668 - 8070
- 宿泊料金 大人：4,000 円
子供：2,000 円（小学生以下）
乳幼児無料（添い寝のみ）
*一日最大 4 名まで
- 調理体験（夕食） 1,000 円
（朝食） 500 円



海、山、川の恵みを一身に受け、見渡す限りの自然が広がっている紀宝町神内。この地区で「農家民宿 るん家」を営む矢熊さんは、民宿の近くで、野菜や米を作っており、矢熊さんと一緒に四季折々の農作物（春にはキャベツや冬にはシイタケなど）の野菜の収穫や田植え、稲刈りなどの農業体験をすることができます。

ほかにも、神内神社や延命地藏などの神内地区の散策を矢熊さん案内のもと楽しもう。



地図



参照 URL



規制緩和型の

農林漁業体験民宿

1

農林漁業体験民宿が開業できる条件を確認しよう

チェック!

◆規制緩和型の農林漁業体験民宿の条件◆

開業者	農山漁村滞在型余暇活動に必要な役務を提供する営業を行おうとする者	<input type="checkbox"/>
営業の内容	<p>施設を設けて人を宿泊させ、農林漁業体験や調理体験など、農山漁村滞在型余暇活動に必要な役務を提供する営業</p> <p>宿泊サービスとあわせて、田植えなどの農林漁業体験や、間伐体験、炭焼き体験、調理加工体験、自然体験など、農山漁村の資源を活用した体験メニューを用意している必要があります。</p> <p>(農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律第2条第5項の規定)</p>	<input type="checkbox"/>
規模・構造	<p>◆客室の床面積の合計が33㎡未満 押入や床の間を除いた客室部分の床面積が33㎡(約20畳)未満</p> <p>◆原則として、住宅の一部を利用する 住宅の用途と共用、もしくは住宅の敷地内の離れを利用など</p> <p>◆避難上支障がないと認められる建築物 通常人が住んでいる状態と避難状況に大差がない場合</p>	<input type="checkbox"/>



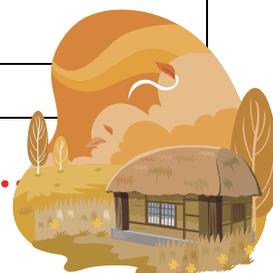
市街化調整区域に指定されている地域の場合、上記の条件を満たす場合であっても、農林漁業体験民宿の開業は困難ですので、ご注意ください。

農林漁業体験民宿を開業する場合、地域資源を満喫できるような体験メニューを用意しておく必要があります。

以下の表は体験メニューの一例です。この表を参考にして、どのような体験メニューが作れるのか検討してみましょう。農林漁業体験民宿なので、第1次産業をベースにした体験メニューを一つ用意しておきましょう。

◆体験メニューの一例◆

	例えば・・・
農林漁業体験	田植え・稲刈り・脱穀・精米・芋掘り・野菜収穫・果実収穫 きのこ菌打ち・間伐・下草刈り 地引き網・一本釣り
農林水産物の加工・調理体験	そば・うどん打ち・こんにゃく作り・豆腐作り・味噌作り・もちつき 郷土料理・団子作り・餅作り・干物作り・きのこ料理
農山漁村の生活 及び文化体験	炭焼き・山菜採り・薬草採り・わら細工・竹細工・草木染・郷土踊り・ 方言講座・民話講座
農地・森林・漁場の案内	畑を散策・原生林を歩く・魚市場案内



を始めるためには

相談してみよう！ 2



条件を満たす場合は、お近くの農林水産（農政・農林）事務所の農林漁業体験民宿担当課（農政室、農政・農村基盤室）へ相談してみましょ。農林漁業体験民宿の許可申請には、いくつもの法律が関係していて、それぞれに窓口があるので手続きが大変ですが、担当者と一緒に相談しながら、各窓口との話を進めていくと楽チンです。

- ◆旅館業法（営業許可）に関すること・・・県庁舎の保健所
 - ◆食品衛生法（食事）に関すること・・・県庁舎の保健所
 - ◆水質汚濁防止法（浄化槽）に関すること
・・・県庁舎の環境担当事務所
 - ◆消防法に関すること・・・地元の消防本部
 - ◆建築基準法に関すること・・・県庁舎の建設事務所
- ※一部、市町へ窓口が移っている地域もあります。

詳しくは「農林漁業体験民宿開業の手引き」でご確認を！



3

書類の準備ができれば提出しよう

各窓口で相談しながら、必要な確認を済ませ、書類の準備ができれば相談窓口の担当者の指示に従って申請書類一式を提出しましょう。なお、この際に手数料として22,000円が必要になります。

※手数料は令和2年3月1日現在
保健所から簡易宿所営業の許可が下りたら

チェック

さあ！開業！

食事の提供は手続きが別です

一般的な民宿のように、宿泊客に対して夕食、朝食を提供する場合には、簡易宿所営業許可のほかに食品衛生法による『飲食店営業許可』を取得することが必要です。飲食店営業許可を取得するためには、キッチン等を大幅に改装する必要があり、大きな設備投資が必要になります。

なお、宿泊客が自炊や郷土料理体験調理を行う場合は、『飲食店営業許可』は不要なので、希望に応じて、キッチン等を貸してあげたり、郷土料理の調理体験を一緒に行うことは可能です。



農林漁業体験民宿に泊まるだけじゃなく

三重に住んでみたくなったら・・・

まずは情報を集めましょう

三重県に住んでみたいと考えている方のために、様々な媒体で三重暮らしの情報を提供しています。

■三重県移住・交流ポータルサイトHP 「ええとこやんか三重」

移住相談会やイベント情報をはじめ、現地体験ツアーなど現地訪問に役立つ情報や、空き家バンクなどの住まいに関する情報、移住支援金制度や地域おこし協力隊など三重県への移住に役立つ内容が盛りだくさんのポータルサイトです。掲載内容は随時更新されますので、こまめにチェックしてみてください。

QRコードはこちら⇒



■三重県移住ガイド『さんじゅうまるだね！三重！』

三重県への移住を考え始めた皆さんにぜひ読んでいただきたい一冊です。

県内各地に移住した先輩移住者のインタビューや市町の移住窓口情報などもわかりやすく掲載しています。現地を訪問する際にもぜひご活用ください。

■三重県への移住についてのお問合せは

(東京) ええとこやんか三重移住相談センター
東京都千代田区有楽町 2-10-1

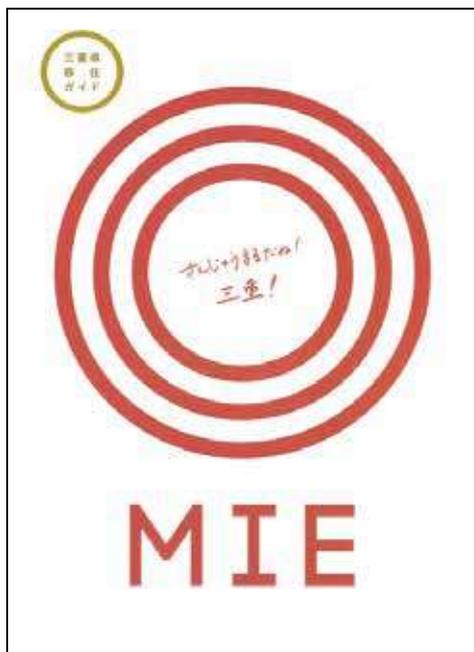
東京交通会館8F ふるさと回帰支援センター内
Tel 080-9512-5093

Mail mie@furusatokaiki.net

(三重) 三重県地域連携部 地域支援課
三重県津市広明町 13

Tel 059-224-2420

Mail chiili@pref.mie.lg.jp



三重暮らし応援制度一覧

		暮らす					働く					医療・子育て						
		田舎暮らし体験	空き家バンク	移住アドバイザー	住宅助成(取得・修繕)	移住支援助成	短期滞在住宅	農林漁業体験	就農支援	就漁支援	起業支援	求人バンク	空き店舗バンク	子ども医療費支援	交流・相談の場	預かり保育・一時保育	ファミリーサポートセンター	病児・病後保育
いなべ市 ※5	0594-86-7809		○		○ ※1													
桑名市	0594-24-1463		○			○		○		○			○	○	○	○	○	○
四日市市	059-354-8286		○		○	○		○		○			○	○	○	○	○	○
鈴鹿市	059-382-7616		○		○			○		○			○	○	○	○	○	○
亀山市	0595-84-5038	○	○	○	○ ※1			○		○			○	○	○	○		○
東員町	0594-86-2811		○		○ ※1	○							○	○	○	○	○	○
木曽岬町	0567-68-6100				○ ※2			○	○	○			○	○	○	○	○	○
菰野町	059-391-1105									○			○	○	○	○	○	○
朝日町	059-377-5658												○	○	○	○	○	○
川越町	059-366-7112		○		○ ※4								○	○	○	○	○	○
伊賀市	0595-22-9680	○	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
名張市	0595-63-7782	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○	○	○	○
津市	059-229-3290	○ ※3	○	○ ※3	○ ※1	○		○	○		○		○	○	○	○	○	○
松阪市	0598-53-4349	○	○		○	○	○				○		○	○	○	○	○	○
明和町	0596-52-7112		○			○		○	○				○	○	○	○	○	○
多気町	0598-38-1124	○	○	○	○ ※4	○		○	○		○		○	○	○	○	○	○
大台町	0598-82-3782	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
大紀町	0598-86-2214	○	○		○ ※4	○			○				○	○	○	○	○	○
伊勢市	0596-21-5510		○		○	○		○		○			○	○	○	○	○	○
鳥羽市	0599-25-1227	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志摩市	0599-44-0205		○		○ ※1	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○
玉城町	0596-58-8200			○	○	○		○		○			○	○	○	○	○	○
度会町	0596-62-2423		○		○	○		○					○	○			○	○
南伊勢町	0599-66-1366	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○	○	○	○
尾鷲市	0597-37-4010	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○		○
熊野市	0597-89-4111(内線 313)	○	○	○	○ ※1	○	○	○	○	○			○	○		○		○
紀北町	0597-46-3113	○	○		○	○	○	○					○	○				○
御浜町	05979-9-1654	○	○	○	○	○		○					○	○	○	○		○
紀宝町	0735-33-0334	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○

令和元年12月現在 ※1 修繕のみ ※2 取得のみ ※3 美杉地区に限る ※4 空き家バンク利用者に限る
※5 「働く」、「医療、子育て」に関しては、いなべ市HPでご確認ください。



◆お問合せ・申込先◆

《具体的なお問合せ・ご相談はお近くの農林水産（農政・農林）事務所へ》

桑名農政事務所 地域農政課	0594-24-7421
四日市農林事務所 地域農政課	059-352-0629
津農林水産事務所 地域農政課	059-223-5102
松阪農林事務所 地域農政課	0598-50-0515
伊勢農林水産事務所 地域農政課	0596-27-5164
伊賀農林事務所 地域農政課	0595-24-8108
尾鷲農林水産事務所 地域農政課	0597-23-3498
熊野農林事務所 地域農政課	0597-89-6122

■全般的なお問合せ

三重県農林水産部農山漁村づくり課
電話 059-224-2518
FAX 059-224-3153
E-mail nozukuri@pref.mie.lg.jp

農林漁業体験民宿のススメ
令和2年3月発行
三重県